## 大学コンソーシアム富山 令和8年度地域課題解決事業申請書

## (新規・継続)

| 自治体等名       | 高岡市  | 担当者 | TEL | 二塚<br>0766-2 | 美南<br>20-1663 | 说炭素推進課<br>takaoka. lg. jp |
|-------------|--|-----|-----|--------------|---------------|---------------------------|
| 地域課題名       | 脱炭素社会の実現に向けた市民の意識改革<br>及び行動変容  |     |     | 事業費          | 150,000円      |                           |
| 地域課題の<br>背景 | 本市は令和5年11月に「脱炭素先行地域(脱炭素を先駆けて実施するモデル自治体)」<br>に選定された。脱炭素の取組を実施するにあたり、これまで説明会やイベント等でデコ活 |     |     |              |               |                           |
| 日从          | (※) への意識改革を行ってきたが、環境問題は課題の規模が大きいため、緊急性や重要性   |     |     |              |               |                           |
|             | が伝わりにくく、デコ活に一歩踏み出してもらうことができず、具体的な成果や行動に結び  |     |     |              |               |                           |
|             | ついていない。  |     |     |              |               |                           |
|             | ※脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動。   |     |     |              |               |                           |
| 課題の概要       | (1)脱炭素社会の実現に向け、市民の意識改革を行い、若年層や意識の低い層の方もデコ活   |     |     |              |               |                           |
|             | について興味を持ってもらい、カーボンニュートラル達成に向け、一人ひとりがデコ活を   |     |     |              |               |                           |
|             | 実践してほしい。   |     |     |              |               |                           |
|             | (2) 啓発活動の実施(イベント開催または出展、パンフレット作成、出前講座等)  |     |     |              |               |                           |
|             | (3)補助金等の経済的支援の実施とは異なる手段・手法で、市民の意識醸成や行動変容を実   |     |     |              |               |                           |
|             | 践できないのか、具体的な方策を提案していただきたい。   |     |     |              |               |                           |
| 事業実施に       | 【自治体等の役割】  |     |     |              |               |                           |
| 当たっての       | 脱炭素先行地域計画提案書の取組状況や制作物(パンフレット等)についての情報提供。   |     |     |              |               |                           |
| 協働体制        | 【高等教育機関の役割】  |     |     |              |               |                           |
|             | 各種調査、方策研究、具体的な施策内容の提案。   |     |     |              |               |                           |
| 成果の活用       | ご提案いただいた施策の実施の可否については、予算措置が不要な施策の場合、適宜実  |     |     |              |               |                           |
| 方法          | 践する。予算措置が必要な施策の場合、本市と高等教育機関と協議の上、有効だと思われ   |     |     |              |               |                           |
|             | る施策について、予算化を行い実践する。  |     |     |              |               |                           |
|             |  |     |     |              |               |                           |

## 【作成上の注意】

- 1 「事業費」欄は、<u>高等教育機関に対し支出する金額を記入願います。</u> (自治体等からの事業費が、本事業実施経費の全額となります。)
- 2 課題に関する詳細資料(秘密事項は除く)がある場合は、添付願います。
- 3 課題が複数ある場合は、別様に記載願います。
- 4 申請書は1ページに収める必要はありません。できるだけ具体的に記入願います。